

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナ禍の中で馴染みの人や場所との関係が少なくなっている。活動に制限があり又利用者様の意向の把握が充分に行えていない。	グループホームの特性を活かしたケアの実施、感染状況にもよるが願望の実現に向けた支援ができる。	①入所者様の生活状況など情報収集 ②意向に向けた支援の実施 ③外出の機会(近隣散歩・ドライブ) ④人が密集しない場所の選定 ⑤感染対策を実施	12ヶ月
2	1	ユニット型のグループホームであるが独自の理念を其々実践している。	理念の見直しを行い1.2号館、職員全員が理念の意義を理解し意識した介護が実践できるようになる。	①職員一人ひとりが常に理念を意識する ②定例会で理念を振り返り利用者様本位の介護サービスが提供できているか検証を行う	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。